

移民・難民
多文化共生

アフリカ

食料
安全保障

グローバルゼー
ションと健康

地域や世界に、市民の提案を発信する 2 日間

環境

書道
パフォーマンス

市民の

子ども

伊勢志摩

教育

サミット

地域間
格差

平和

2016 年

5.23_(月) ~ 5.24_(火)

10:00 ~ 18:30

9:30 ~ 15:30

ユース
(若者)

じばさん三重

(三重県四日市市安島 1 丁目 3-18)

気候変動
生物多様性
防災

持続可能な
開発目標
(SDGs)

力強い
市民社会

シリア難民
映画上映
パネルトーク

災害

「市民の伊勢志摩サミット」って何？



伊勢志摩サミットの開催に合わせ、日本内外の NGO/NPO が連携し、「力強い市民社会」の形成を目指して、地域課題や国際的な課題をテーマにした提言づくり、国際社会、地域への発信を行うことを目的に「市民の伊勢志摩サミット（略称：市民サミット）」を開催します。

◀2016年3月23日に京都市で開催された「Civil G7 対話」の様子

概要

- 【期 間】 2016年5月23日（月）～2016年5月24日（火）
【時 間】 23日（月）10:00～18:30、24日（火）9:30～15:30
【場 所】 じばさん三重（三重県四日市市安島1丁目3-18）※裏表紙に地図を掲載
【対 象】 どなたでも
【参加費】 無料（※交流会は別途3,000円程度の参加費が必要となります）
【定 員】 オープニング：250名 / 各分科会：50～90名 / 全体会：250名

主催

・2016年G7サミット市民社会プラットフォーム（<http://cso-g7-ise-shima-summit2016.blogspot.jp/>）

海外で活躍する日本の国際協力 NGO を支援する、NPO 法人 国際協力 NGO センター（JANIC）と、ミレニアム開発目標（MDGs）の達成および持続可能な開発目標（SDGs）に関する提言・キャンペーンを行う「動く→動かす」ほか9団体が呼びかけ団体となり、G7 伊勢志摩サミットに向け「2016年G7サミット市民社会プラットフォーム」を2015年11月26日に設立しました。

＜呼びかけ団体＞ NPO 法人 NGO 福岡ネットワーク、NPO 法人「環境・持続社会」研究センター、一般社団法人環境パートナーシップ会議、NPO 法人関西 NGO 協議会、教育協力 NGO ネットワーク、グリーン連合、NPO 法人国際協力 NGO センター、GII/IDI に関する外務省・NGO 懇談会、NPO 法人名古屋 NGO センター、ピースボート

＜共同事務局＞ 動く→動かす、NPO 法人国際協力 NGO センター

＜参加団体＞ 62 団体（2016年4月22日現在）

・東海「市民サミット」ネットワーク（<http://tokaicn.jimdo.com/>）

東海「市民サミット」ネットワークは、G7 伊勢志摩サミットの開催を契機に、愛知・岐阜・三重の三県の NGO/NPO のネットワークによって「市民サミット」を開催し、市民の連携による政策提言力の向上を図ることを目的に、2015年12月に設立しました。

＜呼びかけ団体＞ NPO 法人ぎふ NPO センター、NPO 法人泉京・垂井、NPO 法人地域の未来・志援センター、NPO 法人名古屋 NGO センター、NPO 法人ボランティアネイバーズ、NPO 法人みえ NPO ネットワークセンター

＜参加団体＞ アジア保健研修所、あどぼの学校運営委員会、伊勢・三河湾流域ネットワーク、熊野レストレーション、子どもと女性のイスラームの会、市民からの「災害」提言プロジェクト、NPO 法人市民社会研究所、Japan Youth Platform For Sustainability、NPO 法人情報公開市民センター、世界平和女性連合三重第一連合会、NPO 法人多文化共生リソースセンター東海、チベット友の会、中部 ESD 拠点協議会、東海グローバルサミット、NPO 法人名古屋難民支援室、NPO 法人生ごみリサイクル思考の会、NPO 法人 21 世紀の子育てを考える会、鈴鹿、22 世紀奈佐の浜プロジェクト委員会、日本平和学会中部北陸地区研究会、NPO 法人日本ボリビア人協会、NPO 法人藤前干潟を守る会、不戦へのネットワーク、（一社）Bridges in Public Health、NPO 法人みえきた市民活動センター、NPO 法人三重ドリムクラブ、NPO 法人森と水辺の技術研究会、NPO 法人四日市 NPO 協会、四日市再生「公害市民塾」、ランゲージエクスチェンジ EJ、

（2016年4月22日現在）

・協力：四日市公害と環境未来館（エクスカーション）、中部環境パートナーシップオフィス

プログラム

※内容は、当日変更になることもあります。

日程	時間割	実施内容						
5月23日 (月)	10:00 ~ 12:00 オープニング	① 挨拶・市民サミットの趣旨説明 ② G7 伊勢志摩サミットに向けて市民社会が取り組んできたこと ③ フォーラム「地域と世界を結ぶ力強い市民社会を目指して」						
	13:15 ~ 15:45 分科会①	アフリカ	シリア難民 映画上映 パネルトーク	食料 安全保障	災害	子ども	環境	ユース① (若者)
	16:00 ~ 18:30 分科会②	グローバリゼーションと健康	気候変動 生物多様性 防災	地域間格差	ユース② (若者)			
	18:45 ~ 20:00 交流会	地産品・フェアトレード品の飲食をご用意します。 ※交流会は別途 3,000 円程度の参加費が必要となります						
5月24日 (火)	9:30 ~ 12:00 分科会③	持続可能な 開発目標 (SDGs)※	平和	移民・難民 多文化共生	教育	力強い 市民社会		
	12:00 ~ 13:30 エクスカージョン	隣接する「四日市公害と環境未来館」の見学。 ※希望される方には案内人が説明していただけます。(30名まで)						
	13:30 ~ 15:30 全体会	① 分科会からの発表 ② 市民からの宣言文採択						

※SDGs とは…2015 年末に期限を迎えた「ミレニアム開発目標」(MDGs) に代わり、2016 年 1 月から施行される 17 のゴール、169 のターゲットを持つ新たな国際目標。

分科会紹介

アフリカ	アフリカの課題を解く鍵を文化や農業、多様性の尊重から考える	地域間格差	地域から解決する地球規模の課題
シリア難民 映画上映 パネルトーク	シリア紛争の悲惨な現状に私たちのできることを一緒に考える	ユース (若者)	①G7 ユースサミットの成果を受け、若者が考える課題を提起 ②若者が今、G7・未来に向けて伝えたいこと
食料安全保障	「栄養」に密接に関係する「食料安全保障」について考える	持続可能な 開発目標 (SDGs)	SDGs 達成に向けて「誰一人取り残さない」アクションを考える
災害	災害大国日本の市民が活動から感じる防災 / 災害支援の課題を発信	平和	戦争のない世界・平和で包摂的な社会を実現するための提言
子ども	連鎖する子どもの貧困を断ち切るために	移民・難民 多文化共生	多文化共生って何？ …地域で暮らす移民・難民の現状から考える
環境	流域思考による豊かさの追求 ～伊勢湾イニシアティブ～	教育	持続可能な開発のための教育 ESD から SDGs 啓発・実践・提言
グローバリゼーションと健康	四日市の経験に示唆を得て インドのダリットの人々の健康を考える	力強い 市民社会	市民の参加・公開からはじめる、 地域～世界の持続可能な未来へ
気候変動 生物多様性 防災	気候変動・生物多様性・防災 - 分野横断的観点からの検証	書道 パフォーマンス	会場内で書道家による全員参加型のパフォーマンスを実施 ※両日開催 分科会ではなく常設

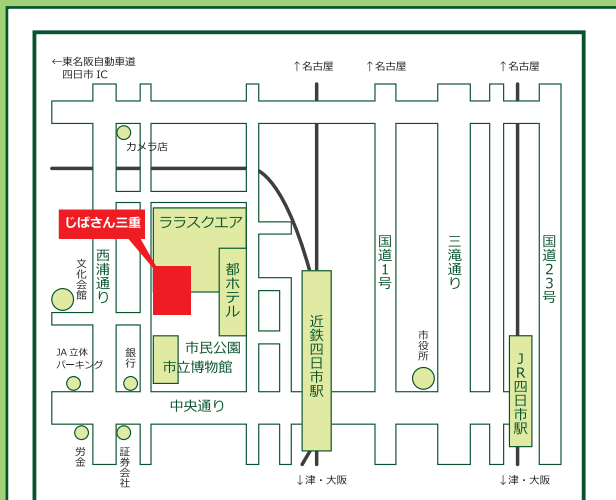
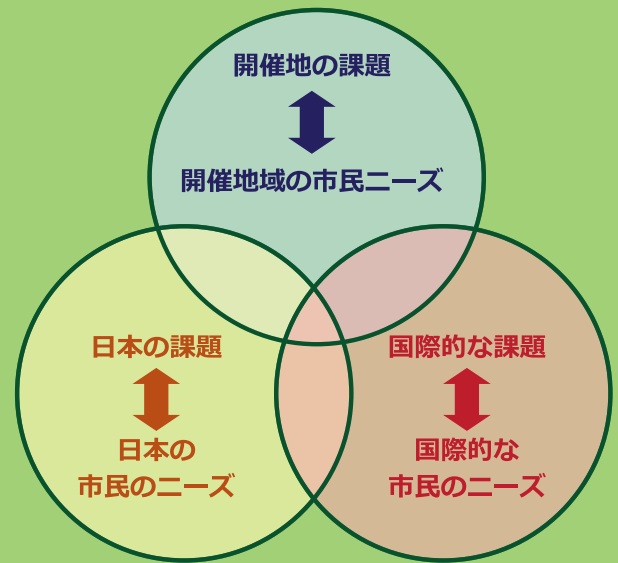
スケジュール

本サミットで採択した宣言文を国際メディアセンターで発表します。

5/23	5/24	5/25	5/26	5/27
市民の伊勢志摩サミット		国際メディアセンター オープン	G7 サミット首脳会合	
オープニング	分科会	交流会	分科会	全体会
▶▶▶ メディアワーク (記者会見、情報収集、プレスリリース発信など)				

私たち市民にとっての G7 伊勢志摩サミットの意味

2016年5月26・27日、三重県志摩市において、G7伊勢志摩サミットが開催されます。伊勢志摩サミットは、G7各国の政府首脳が、世界の重要課題を話し合う場です。世界の課題は地域の課題とつながっており、またその課題には、必ず草の根の市民が関わっています。「市民の伊勢志摩サミット（略称：市民サミット）」は、主要国の政策に市民の視点が反映されるよう、開催地域、国内、海外のNPO/NGOが集まって、テーマごとに市民からの提言をまとめる場です。地域から世界へ市民が手をつなぎ、力強い市民社会を形成することで、よりよい地域づくり・国づくり・世界づくりへ貢献するため、市民サミットを開催します。



「じばさん三重」までのアクセス

＜電車の場合＞

「近鉄四日市駅」で下車。

南改札口を通り西出口を出て徒歩5分。



四日市公害と環境未来館とは

市民サミットの開催地である四日市。昭和30年代、四日市市で発生した公害では多くの人が健康被害や生活被害を受けました。「四日市公害と環境未来館」はその歴史と教訓を伝え、環境改善の取組や、産業の発展と環境保全を両立したまちづくりの経験から、これからの未来を考え、豊かな環境を引き継ぐことの大切さを伝える施設です。ガイド付き20名(自由に見学することも可能です)

【問合せ・申込み先】

東海「市民サミット」ネットワーク事務局（NPO法人 みえ NPO ネットワークセンター）

〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津3階 みえ県民交流センター内

TEL : 059-222-5995 FAX : 059-222-5971 Email : center@mienpo.net

「市民の伊勢志摩サミット」専用ホームページ

<http://tokaicn.jimdo.com/>



「市民の伊勢志摩サミット」は、平成28年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます。